



沼高トピックス

地震防災訓練編

第182号 令和6年11月6日(水)発行

○広島県『みんなで減災』一斉地震防災訓練

11月5日(火)に広島県『みんなで減災』一斉地震防災訓練を実施しました。

朝のSHRでホームルーム担任の先生から『ひろしま防災ハンドブック』を用いて地震・津波について学ぶとともに、訓練の内容について説明を受けました。

午前10時、訓練放送の「緊急地震速報です。強い揺れに警戒してください。緊急地震速報です。強い揺れに警戒してください。」を合図に生徒も先生も一斉に安全行動1-2-3をとりました。

今年1月には能登半島地震も起きており、南海トラフ巨大地震発生の危険性も叫ばれています。これからも一つ一つの訓練に真剣に取り組み、万の場合に備えていかなければならないと強く思います。



◆まずは「安全行動1-2-3」

緊急地震速報が流れたり、地震の揺れを感じたら、まず身の安全を守ることが大切です



授業中の生徒も、会議中の先生も放送とともに、机の下に潜り込みました。しかし、中にはしっかりと潜り込めず頭を守れていない生徒もいました。大きな反省点でした。